

■ 主な処理件数

データ領域	1領域は1社1会計期間で9999領域
仕訳	件数無制限 1伝票200仕訳行
金額桁数	仕訳11桁 消費税10桁 残高12桁
勘定科目	件数無制限 数字1～4桁フリーコード
勘定科目名称	全角7文字 正式名称全角14文字 全角半角混在可能
補助科目	件数無制限 英数カナ1～5桁フリーコード
補助科目名称	全角7文字 正式名称全角20文字 全角半角混在可能
部門	1000部門 数字3～6桁フリーコード
部門名	全角4文字 正式名称全角14文字 全角半角混在可能
部門グループ	1000グループ 数字3桁フリーコード

部門グループ・登録可能部門	100部門 登録可能階層数100階層
部門グループ名	全角4文字 正式名称全角14文字 全角半角混在可能
固定摘要	件数無制限 英数カナ1～4桁フリーコード
固定摘要文字数	全角17文字 半角34文字
連想摘要	件数無制限 1摘要50仕訳 借方貸方設定可能
連想摘要文字数	全角17文字 半角34文字
振替伝票摘要文	全角127文字 半角254文字
出納帳摘要文	全角127文字 半角254文字
自動仕訳	件数無制限 英数カナ1～4桁フリーコード 1伝票200仕訳 見出し文摘要文字数 全角17文字 半角34文字
登録ユーザー数	システムユーザー9999人 領域ユーザー9999人

■ 対応機器構成

SQL版サーバー	OS*	Microsoft® Windows Server® 2003 SP1またはR2以降 Microsoft® Windows® 2000 Server SP4以降 Microsoft® Windows® Small Business Server 2003 SP1以降 ※Internet Explorer® 6 SP1以降
	CPU	Pentium4以上必要 Xeon以上を推奨
	メモリ	1GB以上必要 2GB以上を推奨
	ディスクドライブ	HDDドライブ、CD-ROMドライブがそれぞれ1台以上必要 データのバックアップ用に大容量リムーバブルディスクドライブ接続を推奨
	HD容量	プログラムインストール時に30MB以上、「SQL Server」上のデータとして100MB以上必要 「with SQL」の場合、「SQL Server」のプログラム用にシステムドライブ(OSがインストールされているドライブ)に約1,6GB必要 システムドライブに3GB以上の空き容量を推奨
	モニタ	解像度1024×768以上 ハイカラー以上を推奨
DBMS	Microsoft® SQL Server 2005 Standard Edition SP2以降	
通信プロトコル	TCP/IP必須	
SQL版クライアント Easy Network スタンドアロン	スタンドアロン版OS*	Microsoft® Windows Vista™ Microsoft® Windows® XP SP2以降 Microsoft® Windows® 2000 SP4以降 ※Internet Explorer® 6 SP1以降
	Easy Network OS* SQL版クライアントOS*	Microsoft® Windows Vista™/Enterprise/Ultimate/Business Microsoft® Windows® XP Professional SP2以降 Microsoft® Windows® 2000 Professional SP4以降 ※Internet Explorer® 6 SP1以降
	CPU	Microsoft® Windows Vista™:Pentium4以上必要 Microsoft® Windows® XP SP2以降/ 2000 SP4以降:PentiumⅢ以上必要 Pentium4以上を推奨
	メモリ	Microsoft® Windows Vista™:1GB以上必要 1.5GB以上を推奨 Microsoft® Windows® XP Professional SP2以降/ 2000 SP4以降:512MB以上必要 1GB以上を推奨
	ディスクドライブ	HDDドライブ、CD-Rドライブがそれぞれ1台以上必要 データのバックアップ用に大容量リムーバブルディスクドライブ(MOなど)の接続を推奨
	HD容量	プログラムセットアップ時に最低100MB以上 システムドライブ(OSがインストールされているドライブ)に300MB以上の空き容量が必要 そのほかにデータベースソフト「Microsoft® SQL Server 2005 Express Edition」で約300MB必要
	モニタ	解像度1024×768以上 ハイカラー以上を推奨
プリンタ	上記OSに対応するプリンタ(単票紙はA4以上、連続紙は15インチ印刷可能なプリンタ)	

※プリンタドライブについては、上記OSに対応したメーカーから提供されているドライブをご使用ください。  
 ※その他対応機器構成につきましてはPCAホームページをご参照下さい。  
 ※接続する装置・周辺機器は使用するパソコン本体と使用するOSに依存しますので使用に際しては注意が必要です。  
 ※必要メモリ・必要ハードディスク容量は、ハードウェア環境・ソフトウェア環境・ネットワーク環境によって異なる場合がありますので注意が必要です。  
 ※with SQL製品のライセンスは「インストール台数」for SQL製品のライセンスは「同時使用台数」となっております。  
 ※for SQL製品をご使用される場合、別途ご用意されたSQL Server2005/2000をセットアップされる場合、インスタンスの作成方法にご注意下さい。すでにセットアップされたSQL Server 2005/2000に新規インスタンスを作成しますと、別途サーバライセンスが必要となります。  
 ※「for with SQL」をWANでご利用の場合にはTerminal Services環境での動作保障となります。  
 ★Microsoft社のサポート保障期間が終了しているOSについては正常に動作しない可能性がありますので、保障期間の終了していないOSでの運用をお勧めします。

■ 価格(表示価格は税込価格です)

PCA会計9 システムA	¥157,500	PCA会計9 EasyNetwork	¥378,000
PCA会計9 システムB	¥262,500	PCA会計・商魂9 EasyNetwork	¥672,000
PCA会計・給与9セット	¥472,500	PCA会計・商管9 EasyNetwork	¥672,000
PCA会計・商魂9セット	¥472,500	PCA会計・給与9 EasyNetwork	¥672,000
PCA会計・商管9セット	¥420,000	PCA会計・商魂・商管9 EasyNetwork	¥997,500
PCA会計・商魂・商管9セット	¥661,500	PCA会計9・減価償却V.3 EasyNetwork	¥577,500
PCA会計9・減価償却V.3セット	¥367,500		

セット製品	2クライアント	3クライアント	5クライアント	10クライアント	15クライアント	20クライアント
PCA会計9 with SQL	¥378,000	¥756,000	¥1,008,000	¥1,323,000	¥1,638,000	¥1,848,000
PCA会計9 for SQL	—	¥609,000	¥819,000	¥1,029,000	¥1,239,000	¥1,344,000
PCA会計・給与9 with SQL	—	¥1,134,000	¥1,554,000	¥2,268,000	¥2,793,000	¥3,108,000
PCA会計・給与9 for SQL	—	¥1,029,000	¥1,428,000	¥1,848,000	¥2,268,000	¥2,478,000
PCA会計・商魂9 with SQL	—	¥1,134,000	¥1,554,000	¥2,268,000	¥2,793,000	¥3,108,000
PCA会計・商魂9 for SQL	—	¥1,029,000	¥1,428,000	¥1,848,000	¥2,268,000	¥2,478,000
PCA会計・商管9 with SQL	—	¥1,134,000	¥1,554,000	¥2,268,000	¥2,793,000	¥3,108,000
PCA会計・商管9 for SQL	—	¥1,029,000	¥1,428,000	¥1,848,000	¥2,268,000	¥2,478,000
PCA会計・商魂・商管9 with SQL	—	¥1,669,500	¥2,352,000	¥3,297,000	¥4,032,000	¥4,452,000
PCA会計・商魂・商管9 for SQL	—	¥1,512,000	¥2,142,000	¥2,772,000	¥3,402,000	¥3,717,000
PCA会計9・減価償却V.3 with SQL	—	¥1,039,500	¥1,470,000	¥1,890,000	¥2,310,000	¥2,520,000

※「for SQL」別途Microsoft® SQL Server2005/2000が必要 ※「with SQL」Microsoft® SQL Server2005バンドルクライアントライセンスつき ※会計9/給与9/商魂9が含まれるセット製品にはすべて「システムB」の機能が含まれます。 ※製品価格にはサポート料金は含まれておりません。

連結決算セット

PCA会計 連結決算連動セット	¥105,000
-----------------	----------

※別途連結用システムが必要です。

ピー・シー・エー株式会社

東京 〒102-8171 千代田区富士見1-2-21 PCAビル TEL.03(5211)2700 FAX.03(5211)2740  
 札幌 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6-2-2 札幌センタービル TEL.011(251)0231 FAX.011(219)6328  
 仙台 〒980-6009 仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル(SS30) TEL.022(266)7263 FAX.022(266)7253  
 関東 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町2-287 大宮西口大栄ビル TEL.048(650)6733 FAX.048(650)6732  
 横浜 〒231-0041 横浜市中区吉田町65 ERVIC横浜ビル TEL.045(250)0061 FAX.045(250)0062  
 名古屋 〒453-0015 名古屋市中村区椿町18-22 ロータスビル TEL.052(453)5681 FAX.052(453)3461  
 北陸 〒920-0031 金沢市広岡1-2-26 AGS IIビル TEL.076(232)6655 FAX.076(232)6455  
 大阪 〒540-0036 大阪市中央区船越町1-5-2 PCA大阪ビル TEL.06(6942)5211 FAX.06(6942)5252  
 中四国 〒700-0023 岡山市駅前町2-5-24 岡山アーバンスクエア TEL.086(227)5560 FAX.086(227)5558  
 広島 〒730-0011 広島市中区基町11-13 広島第一生命ビル TEL.082(212)0437 FAX.082(212)0438  
 九州 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-27-24 博多タナカビル TEL.092(411)4981 FAX.092(411)4127

※このソフトウェア製品は、購入されたお客様自身がインストール・操作する事を前提に販売されております。販売・指導会社等に、ソフトウェア製品のインストール、サポート、導入指導、入力代行、ネットワークの構築などをご依頼される場合には、別途費用がかかります。

取扱店

--

2008年2月 第1版

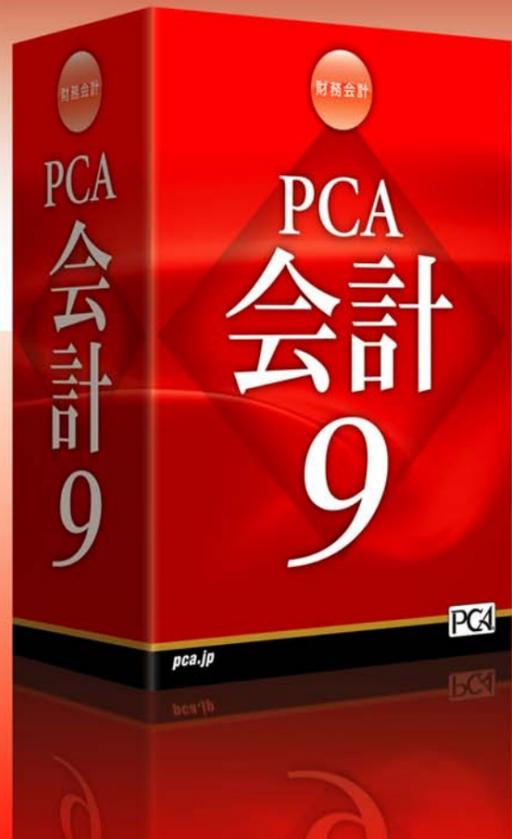
pca.jp

■Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。■Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。■PCAは、ピー・シー・エー株式会社の登録商標です。■その他記載された製品及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。■画面表示と印刷帳のデータ部分は、全て架空のものです。記載された内容と製品の使用は、改良のため事前の予告なく変更される事があります。

財務会計

# PCA 会計9

スムーズで効率的な会計業務を実現するために



Windows対応  
Vista/XP/2000



pca.jp



# PCA 会計 9、登場。

中小規模ユーザー向け業務パッケージソフトとして  
 多くのお客様にご好評いただいている  
 PCAの業務ソフトの最新版『PCA会計9』の登場です。  
 スタンドアロン製品からブロードバンド対応のネットワーク製品まで  
 多彩なラインナップをご用意しています。



PCAの推奨する内部統制プラットフォーム  
 PCA9シリーズでIT全般統制・IT業務処理統制を磐石に

## INDEX

### 新機能・特長・ネットワーク

『PCA会計9』の新機能  
 『PCA会計9』の特長  
 さまざまなネットワーク  
 ・Easy Network  
 ・LAN  
 ・WAN

新機能・特長・ネットワーク

### メニュー一覧・導入・入力

基本情報	勘定科目・補助科目
部門・部門グループ	期中導入
振替伝票入力	帳簿入力
高速入力	部門配賦入力
取引合計入力	

メニュー一覧・導入・入力

### 帳票・決算

日常帳票  
 管理帳票  
 摘要帳票  
 決算書  
 消費税申告書  
 キャッシュ・フロー計算書

帳票・決算

### 分析・予算・資金繰

経営分析  
 予算実績管理  
 資金繰予測

分析・予算・資金繰

### 印刷サンプル

振替伝票  
 元帳  
 合計残高試算表  
 各種分析資料

印刷サンプル

### 連動・ソリューション

PCA業務ソフト間連動図  
 PCA認定ソリューション製品

連動・ソリューション

### サポート&サービス

PSS会員制度  
 サポートパッケージ  
 トータルインストールパッケージ  
 ソフトインストールパッケージ  
 インフォメーション

サポート&サービス

# 新機能・特長

## 『PCA会計9』は内部統制機能を強化 社会的「信頼」、取引先からの「信頼」をより高めるお手伝いをいたします。

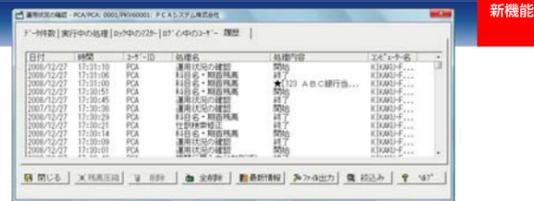
### 内部統制で高まる2つの「信頼」

**社会的信頼** 内部統制への積極的な取り組みで取引先や金融機関など社会的に企業として「信頼」を得ることができます。

**取引先の信頼** 内部統制の構築が法的に義務付けられている企業が厳密に内部統制管理を行おうとすれば、取引会社に対しても内部統制の構築を求めてくることになります。

### 履歴（操作ログ）管理機能の強化

ユーザーID、処理名、処理内容、コンピュータ名を履歴として管理・保存する「履歴（操作ログ）」管理機能が強化されました。内部統制で重要となる、期首残高の変更というような項目に★印をつけて表示します。



新機能

### 監査機能で不正な伝票がないかどうかチェック

監査機能を使用して、内部統制で欠かせない伝票のチェックが簡単になりました。

#### ■ 消費税チェック

自動計算された消費税額が手動で変更されている場合に、その仕訳を表示します。

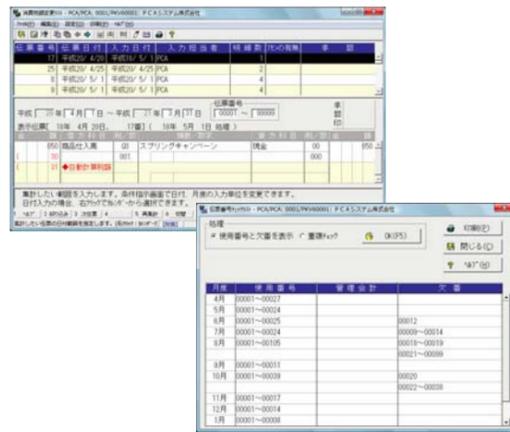
#### ■ 伝票番号チェック

月別自動付番、部門別自動付番、手入力の場合に、各月で伝票番号の重複・欠番があるか調べ、チェックリストとして表示・印刷します。

#### ■ 繰越チェック

前年から正しく繰越が行われているかを調査し、状況を表示します。

※チェック方法→前年（リストから指定）の期末残高と当年の期首残高が一致しているかを調査します。また当年操作履歴から、繰越後に「勘定科目」の期首残高、「部門別の期首残高」「補助科目の期首残高」に変更があったかどうかを調査します。



新機能

### ユーザー管理機能の強化

パスワードの有効期限を設定し、さらに間違ったパスワードが複数回入力された場合に、そのユーザーをロックすることで、“なりすまし”による情報漏えいを防止します。

新機能

### 伝票承認機能を強化しました

仕訳チェックリストの伝票承認機能が強化されました。伝票入力者がその伝票を承認できるようにするかどうかを選択することが可能です。自分で入力した伝票の承認を不可にして、必ず第三者が承認することで、不正な伝票が承認されることを防止できます。また仕訳締切日以前の伝票について承認することもできません。

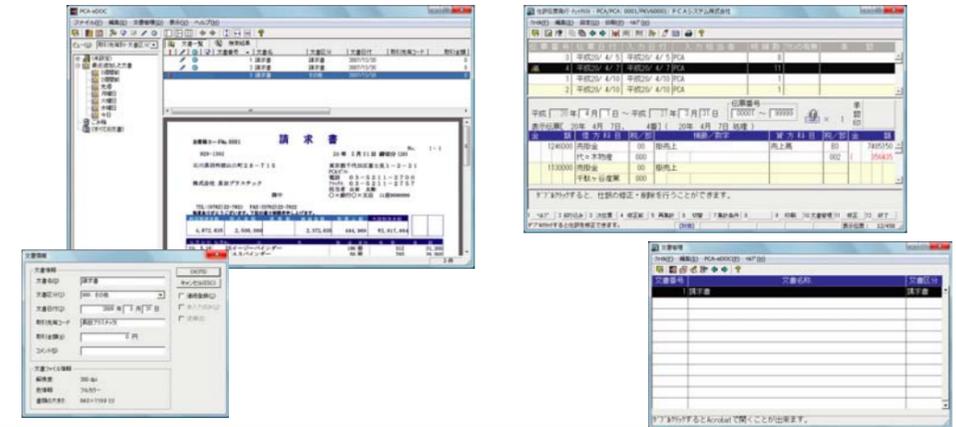
新機能

### e-文書法に対応した「PCA-eDOC」で文書管理（システムB）

パワーアップ

スキャナでの読み取りにより、e-文書法の要件を満たした財務・税務関連の電子文書（PDFファイル）を独自に管理し、電子署名、タイムスタンプの取得を行う機能を搭載しました。領収書などを電子文書として管理するだけでなく、会計9の帳票から関連付けられた電子文書を検索・表示することも可能です。これまでの紙媒体での保存と比べ、仕訳伝票の検索・確認作業の効率が大幅に向上されます。

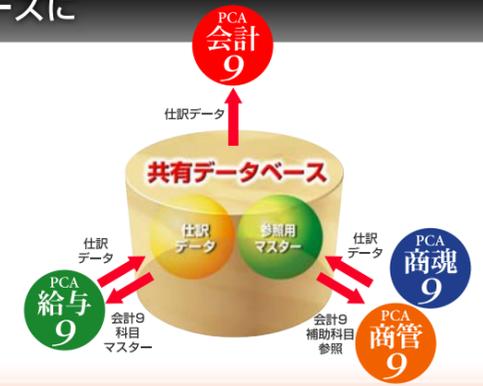
※電子署名においては、株式会社帝国データバンク、株式会社日本電子公証機構が提供する電子証明書に対応。また、タイムスタンプに関しては株式会社PFUが提供するタイムスタンプに対応しております。  
※「PCA-eDOC」をご利用になる場合は、「Adobe Acrobat 7/8 Standard または Professional」が必要となります。



### 9シリーズの連動強化によりデータ処理がスムーズに

いままで会計ソフトとの連動はファイルを経由する連動でしたが、データ転送を不要とする「共有データベース」経由で行うことにより、シームレスな連動ができるようになりました。

『PCA給与9』『PCA商魂・商管9』で、「仕訳の転送」を行うだけで会計へのデータ転送が完了します。その際に、自動で受け入れる方法と、まとめて転送し確認後に自動的に受け入れる方法を選択することが可能です。



### 新会社法に対応

『PCA会計9』では、以下の改正内容に対応しています。

#### ■ 貸借対照表の資本の部が純資産の部に変更となります。

- 資本の部 → 純資産の部
- 未処分利益 → 繰越利益剰余金
- 純資産の部の内訳として、株主資本、評価・換算差額等、新株予約権の区分
- 株主資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金に区分する
- 資本剰余金は、資本準備金、その他資本剰余金に区分する
- 利益剰余金は、利益準備金、その他利益剰余金に区分する

#### ■ 損益計算書の当期純利益の次から 当期末処分利益までの記載がなくなります。

#### ■ 利益処分案、利益処分計算書が廃止され、株主資本等変動計算書におきかわります。

- 注記表が創設されます。
- 剰余金の配当に伴う準備金の計上に変更されます。

- 10分の1を資本準備金又は利益準備金として計上が必要
- 企業会計基準委員会の指針等で科目が追加されます。
  - 繰延ヘッジ損益 ● 新株予約権 ● 負ののれん ● 役員賞与

#### ■ 株主資本等変動計算書



新機能・特長・ネットワーク

メニュー一覧・導入・入力

帳票・決算

分析・予算・資金繰

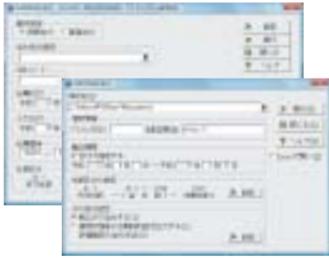
印刷サンプル

連動・シミュレーション

サポート＆サービス

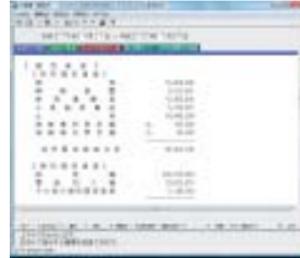
## 決算書のXBRL出力で電子申告に対応

従来の納税申告書の提出に代わり、電磁的記録（電子データ）をインターネットを経由した送信をもって納税申告が可能となります。『PCA会計9』は、決算書の出力において、このXBRL形式のデータ出力に対応し、法人税ソフトとの連携により、国税（法人税）の電子申告に対応することができます。FR形式、GL形式の両方に対応しています。



## 減損会計に対応

平成17年4月1日以降適用の減損会計に対応。合計残高試算表・決算書で内容を把握することができます。さらに、『PCA減価償却V.3』と合わせてご導入いただければ、ボタン一つで減損配賦額を配賦したり、耐用年数・残存価額を一括して調整することができます。減損資産の一覧表を出力することも可能です。

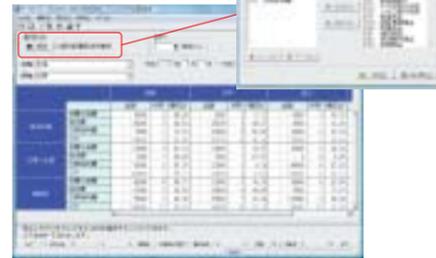


## データマイニング機能で仕訳に潜んでいる価値ある情報を有効活用

企業が置かれている状況や環境は、近年激しく変化しています。そのため、変化に迅速に対応し、売上増や問題点の解消などの業務改善を図る上で、データマイニングによる高度な分析の重要性に注目が集まっています。『PCA会計9』では、日常で入力した仕訳データを活用して、データマイニング機能によるさまざまな角度からの集計・分析をすることができます。摘要文字に属性をつけ、伝票・帳簿の摘要欄に入力した用途・目的・理由などのさまざまな情報がキーワードとなり、勘定科目や金額との関連性が明らかになります。集計結果はエクセルインテグレーション機能により、エクセルでのデータの2次加工やグラフ出力が可能です。また、複数の分析パターンを自由に設定し、保存しておくこともできますので、同一条件下で期間を変動させて集計するという運用が可能になります。

例えば、宿泊出張・日帰り出張を用途として、営業担当別に集計することで、負荷がかかっていないかを確認することができます。田中さんは宿泊出張が多く、渡辺さんは日帰り出張が多いということなどが確認できるので、出張方法を検討することができます。

出力する勘定科目の組み合わせは「科目グループ」として登録することができます。



**データマイニングとは？**  
企業内に蓄積した膨大なデータの中から、意味のある相関関係や有効なビジネスパターンを発見する分析技術のことです。

## さまざまな帳票をエクセル・ワード・htmlへカンタン出力

各帳票の処理画面上からデータをエクセルシートに自動的に書き込みます。ボタン一つでエクセルを起動・データの表示が可能です。さらにボタン一つでエクセル上にグラフを自動作成することも可能です。

### ■ 対応帳票

勘定科目リスト、補助科目リスト、部門名リスト、摘要文リスト、自動仕訳リスト、日計表、補助科目残高一覧表、合計残高試算表、現預金管理表、キャッシュ・フロー月次推移表、部門別一覧表、補助科目残高月次推移表、データマイニング、摘要計算書、摘要一覧表、月次推移表、比較財務諸表、経営分析表、勘定分析表、取引先別総合収支明細書、決算書（報告式）、決算書（勘定式）、決算書（比較式）、株主資本等変動計算書、科目内訳書、年次予算実績比較表、月次予算実績比較表、半期予算実績比較表

### ■ グラフ出力対応帳票

日計表、補助科目残高一覧表、合計残高試算表、キャッシュ・フロー月次推移表、部門別一覧表、補助科目残高月次推移表、データマイニング、摘要計算書、摘要一覧表、月次推移表、比較財務諸表

※対応するExcelは、「Excel 2000/2002/2003/2007」です。

また、決算書・株主資本等変動計算書の内容をボタン一つでワードに出力することができます。お客様の自由な決算書レイアウトを作成することが可能です。さらに、決算書（勘定式）・株主資本等変動計算書の画面参照時に、参照内容のhtmlファイルをカンタン・スピーディに作成することができます。貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、株主資本等変動計算書をそれぞれ別のhtmlファイルとして作成します。インターネットで決算書の公開がスムーズ・スピーディになります。

### ■ エクセル



### ■ ワード



### ■ html



## 詳細な管理会計を実現

社内利用を目的とした管理会計仕訳の入力が可能。部門間の利益の付け替えや費用の配賦などを管理仕訳として入力し、社内資料を作成することができます。さらに、管理会計区分を5区分に拡張。より詳細な管理会計が可能となりました。



## 四半期比較帳票に対応

2003年度から上場会社に四半期業績の開示が義務付けられました。『PCA会計9』では月次推移表・キャッシュ・フロー月次推移表、比較財務諸表、年次予算実績比較表に、四半期ごとの横並びの帳票が作成できる「四半期集計機能」を搭載しています。ボタン一つで四半期ごとの集計を表示することが可能です。



## 合算処理を可能に（システムB）

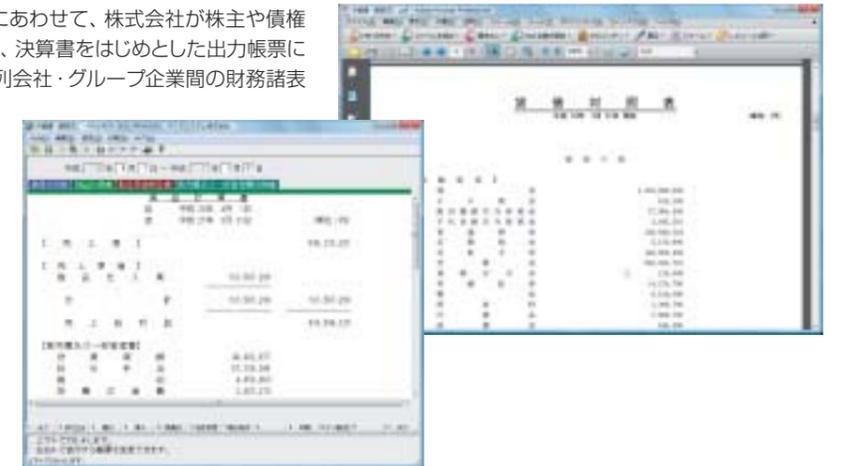
子会社や関連会社にも『PCA会計9』を導入すれば、科目体系が異なる場合でも、親会社のデータを変更せずに、親会社やグループ会社のデータに合算することができます。月次試算表レベルで、それぞれの会社データを部門に置き換え、合算します。

## 電子帳簿保存法に完全対応（任意選択可）

データの訂正・削除履歴機能をはじめ、電子帳簿保存に必要な機能を全て実装。さらに、削除履歴の遡り出力を実現。保存すべき会計帳簿類をいつでも取り出せ、しかも削除・修正した仕訳を二重線表示するなど、実際の帳簿同様に修正状況を把握することができます。

## PDFファイル変換機能で電子公告もスムーズに

インターネットによる電子公告制度の導入にあわせて、株式会社が株主や債権者などに一定の重要事項を告知するために、決算書をはじめとした出力帳票にPDFファイル変換機能を搭載。拠点間・系列会社・グループ企業間の財務諸表も紙で情報伝達するのではなく、PDFによるデータでの情報開示に使用することができます。



## 社内で実行できる銀行振込処理

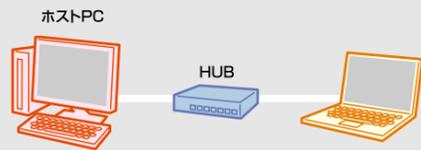
会計データからカンタンな操作で振込依頼書やファームバンキング用の振込データが作成でき、代金支払事務の煩わしさを解消します。買掛金や未払金の代金支払用に締め日ごとの集計をし、ファームバンキング用振込データ・『PCA電子通帳V.2』用の振込データが作成できます。振込銀行の設定も銀行辞書を搭載しているのでカンタンに設定することができます。また、『PanasonicファームバンキングソフトFb-Win4』とデータ連動も可能です。

※「Fb-Win」は、松下電器産業株式会社の登録商標です。

# ネットワーク

PCAの9シリーズでは、サーバーを利用しない2台での運用から、インターネットVPNや専用線等を介してのWAN環境での運用まで、幅広くサポートされています。企業の成長に併せて、数多くのラインナップから最適なシステムを選択できます。

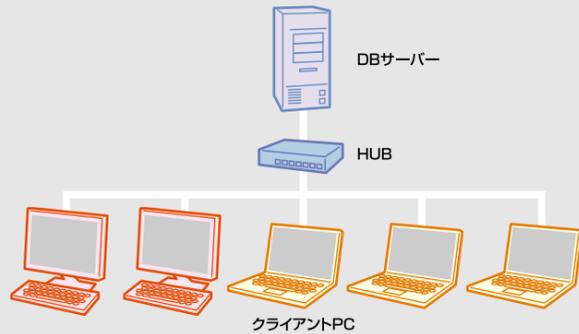
## 2台での運用



「気軽に2台で利用したい」「2台で利用したいがサーバーは購入したくない」という場合には**EasyNetwork版**が最適です。EasyNetwork版では、Host PCにデータを保管し、Host PCだけでなく、クライアントPCからもそのデータを利用できます。

**必要環境**  
・ネットワーク環境のみ

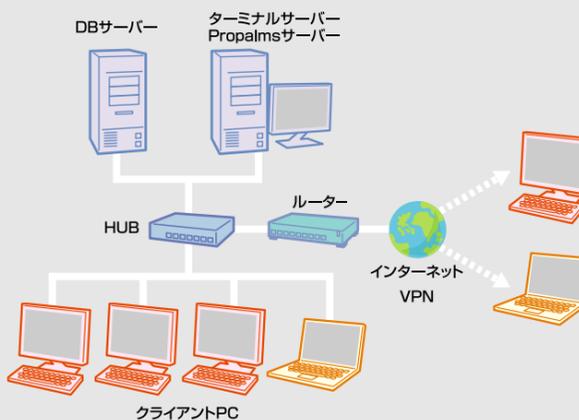
## 2台以上での運用



2台以上で同一社屋内のみで運用したい場合には**for/withSQL版**が最適です。for/withSQL版では、DBサーバーにデータを保管し、クライアントPCからそのデータを利用します。データ管理とアプリケーションの負荷をそれぞれサーバーとクライアントPCに分散している為、複数台での運用を効率的に行うことができます。

**必要環境**  
・サーバー  
・ネットワーク環境

## 遠隔地を含めての運用



遠隔地を含めて運用したい場合には**with SQL TS Edition**、**with SQL Propalms Edition**が最適です。DBサーバーの他にターミナル (Propalms) サーバーを導入し、クライアントPCへアプリケーション画面を配信します。これにより、回線上に基幹業務データを流すこと無く遠隔地での利用が可能となり、セキュリティ面でも安全に運用することができます。

**必要環境** 〈例〉  
・サーバー × 2台  
・インターネットVPN環境 (回線・接続機器等)

## PCA ネットワーク製品のメリット

### パフォーマンス

Windows2000/2003 Server  
ターミナルサービスとブロードバンドの技術によって、WAN環境でも快適な操作性を実現しています。

### 集中管理が可能

情報を一元化し、リアルタイムで経営状況をいつでも把握することが可能です。

### 安心のセキュリティ

ユーザーごとに細かくアクセス制限を設定することで、堅牢なシステムを構築。貴重な資料・データを守ります。

## 価格表

### Terminal Service Edition

PCA会計9 withSQL 5CAL TSEdition 5CAL	¥1,040,000
PCA会計9 withSQL 10CAL TSEdition 5CAL	¥1,340,000
withSQL 10CAL TSEdition 10CAL	¥1,420,000
PCA会計9 withSQL 15CAL TSEdition 5CAL	¥1,640,000
withSQL 15CAL TSEdition 10CAL	¥1,720,000
withSQL 15CAL TSEdition 15CAL	¥1,800,000
PCA会計9 withSQL 20CAL TSEdition 5CAL	¥1,840,000
withSQL 20CAL TSEdition 10CAL	¥1,920,000
withSQL 20CAL TSEdition 15CAL	¥2,000,000
withSQL 20CAL TSEdition 20CAL	¥2,080,000

### Propalms Edition

PCA会計9 withSQL 5CAL Propalms Edition 5CAL	¥1,180,000
PCA会計9 withSQL 10CAL Propalms Edition 5CAL	¥1,480,000
withSQL 10CAL Propalms Edition 10CAL	¥1,680,000
PCA会計9 withSQL 15CAL Propalms Edition 5CAL	¥1,780,000
withSQL 15CAL Propalms Edition 10CAL	¥1,980,000
withSQL 15CAL Propalms Edition 15CAL	¥2,170,000
PCA会計9 withSQL 20CAL Propalms Edition 5CAL	¥1,980,000
withSQL 20CAL Propalms Edition 10CAL	¥2,180,000
withSQL 20CAL Propalms Edition 15CAL	¥2,370,000
withSQL 20CAL Propalms Edition 20CAL	¥2,570,000

## with SQL Propalms Editionのメリット

### 負荷分散に対応

社内にある複数台のPropalmsサーバーで自動的に負荷を分散することができます。接続するサーバーを選択する必要が無く、フレキシブルな運用ができます。

### 印刷の諸問題を解決

クライアントに接続されているプリンタにて印刷ができます。汎用プリンタドライバ (EMFUniDriver) を実装している為、サーバー上にプリンタドライバが無くても印刷できます。印刷データは圧縮され、帯域を制限することもできる為、狭帯域環境でも快適に利用できます。

### インターネット経由でもセキュアなアクセス

SPR (SinglePortRelay) 機能により、単一ポートへ通信を統合し簡単かつ安全にファイアウォールを超えることが可能になります。リジューム機能により、突然のネットワーク障害や異なるクライアント機器からの継続作業にも対応します。

## PCAトータルインストールパッケージ PCAソフトインストールパッケージ

ネットワーク構築経験者がいない、パソコン管理者がいない、パソコンネットワークは初めてという場合に経験豊かな担当者が、パソコンネットワークの構築とPCA業務パッケージソフトの設定などをお手伝いいたします。必要なハードウェアの設置・設定などのネットワークインフラの構築を代行させていただくパッケージです。

※PCAトータルインストールパッケージでは、ネットワーク構築からネットワーク版ソフトのインストールまで承ります。  
※PCAソフトインストールパッケージでは、すでにネットワーク環境が整っている方のためにネットワーク版ソフトのインストールのみを代行いたします。  
※詳細につきましては、「PCAユーザーウェアパッケージ」カタログをご覧ください。お問い合わせください。

# 導入・メニュー一覧

## 導入時の設定はここから

会社名・住所・会計期間・決算期数・消費税情報など導入に際して必要な基本情報を登録します。

### ■ 基本情報の登録



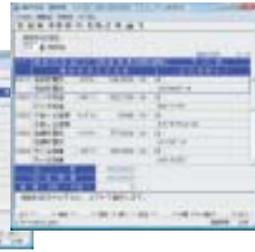
## お客様独自の科目体系をカンタン設定

試算表・決算書の勘定科目名・科目コード・期首残高を登録します。勘定科目名は略称・正式名称の2通りの登録が可能です。また、勘定科目の内訳として補助科目名・補助科目コード・残高を登録します。

### ■ 科目名・期首残高



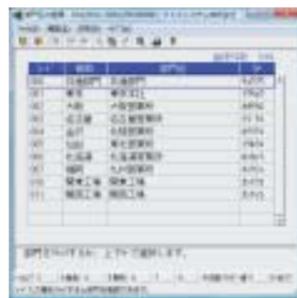
### ■ 補助科目名・期首残高



## 部門管理でさらに充実した内部管理資料作成を

会社の組織に即した階層管理を行うことができます。部・課・グループごとの元帳や試算書の作成が可能になり、きめの細かい管理業務を実現します。また複数の事業所でプロジェクトをグループ化したり、地域ごとのグループを登録し、集計するなど、業務内容に応じたグループを登録し、それぞれ個別にデータを集計することができます。

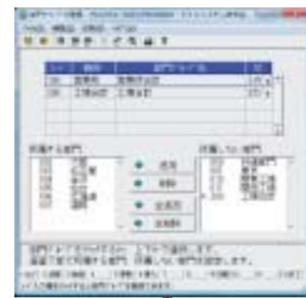
### ■ 部門名の登録



### ■ 部門別期首残高

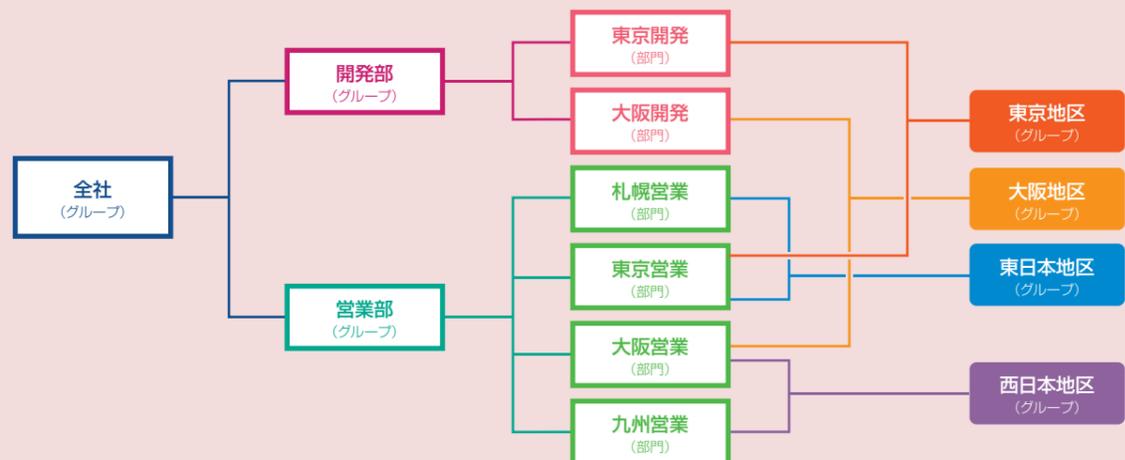


### ■ 部門グループの登録 (システムB)



### ■ 部門グループ構成例

あらかじめ部門グループを設定しておくことにより、お客様の必要なデータをすぐに作成することができます。



※部門グループ管理はシステムBに含まれる機能です。

## メニュー一覧

<b>ファイル</b> データ領域の選択 データ領域の作成 データ領域の削除 データ領域のバックアップ データ領域のリカバリ データ領域の一括バックアップ データ領域の一括リカバリ データの保守 期末更新処理 プリンタの一括設定 汎用データ形式の設定 給与データの受け入れ 給与仕訳の作成 法人税連動データの作成 会計2000・会計7からのコンバート メニューエディタ	<b>データ入力</b> 振替伝票入力(コクヨ形式) 振替伝票入力(連想摘要) 現金出納帳入力 預金通帳入力 帳簿入力 <b>高速入力</b> 取引合計入力 <b>部門配賦入力</b> 仕訳データの受入 仕訳検索修正 連動仕訳登録	<b>摘要帳票</b> データマイニング 科目別摘要別明細表 補助科目別摘要別明細表 摘要計算書 摘要一覧表	<b>銀行振込</b> 銀行の登録 振込先の登録 手数料グループ登録・修正 銀行振込依頼書
<b>前準備</b> 基本情報の登録 科目名・期首残高 補助科目名・期首残高 部門名の登録 部門別期首残高 <b>部門グループの登録</b> 摘要文の登録 自動仕訳の登録 マスター登録確認リスト マスター受入	<b>日常帳票</b> 仕訳伝票発行・チェックリスト 仕訳帳 日計表 総勘定元帳 現金出納帳 預金出納帳 補助元帳 合計元帳 補助科目残高一覧表 合計残高試算表	<b>分析処理</b> <b>過年度実績入力</b> <b>月次推移表</b> <b>比較財務諸表</b> <b>経営分析表</b> <b>勘定分析表</b> 取引先別総合収支明細書 損益分岐点図表 補助科目ABC分析	<b>分散</b> 本社支社情報の登録 分散データの作成 分散データの受入 導入時確定処理
	<b>管理帳票</b> 現金管理表 手形期日管理帳票 <b>消込印刷明細書</b> <b>消込印刷集計表</b> <b>キャッシュ・フロー・月次推移表</b> <b>部門別一覧表</b> <b>補助科目残高月次推移表</b>	<b>決算処理</b> 決算整理仕訳入力(コクヨ形式) 決算整理仕訳入力(連想摘要) 決算書(報告式) <b>決算書(勘定式)</b> <b>決算書(比較式)</b> 株主資本等変動計算書 科目内訳書 消費税申告書・付表 消費税明細書 消費税集計表 キャッシュ・フロー計算項目の設定 キャッシュ・フロー計算書 キャッシュ・フロー仕訳チェックリスト	<b>資金繰予測</b> 初期設定 <b>資金繰カレンダー</b> <b>資金繰入力</b> <b>資金繰分析表</b> <b>資金繰データのバックアップ</b> <b>資金繰データのリカバリ</b>
		<b>決算処理</b> 合算領域の作成 合算データの作成 合算データの受入	<b>監査</b> 消費税額変更リスト 伝票番号チェックリスト 繰越残高検証処理
		<b>予算・実績</b> <b>予算入力</b> <b>年次予算実績比較表</b> <b>月次予算実績比較表</b> <b>半期予算実績比較表</b>	<b>セキュリティ</b> データベースユーザーの登録 システムユーザー管理設定 システムユーザーの登録 領域ユーザーの登録 処理レベルの設定 システムユーザー確認リスト 運用状況の確認
		<b>ツール・その他</b> <b>FR形式XBRL出力</b> <b>GL形式XBRL出力</b> <b>出力条件のコピー</b>	

■赤字はシステムB, Easy Network, for/with SQLに含まれる機能です。

## 『PCA会計9』なら期中導入もスムーズに

### ■ マスター受入

勘定科目・補助科目などの他ソフトで作成したマスターデータを、『PCA会計9』へマスターデータとして受け入れることができ、初期導入の手間を大幅に省くことができます。



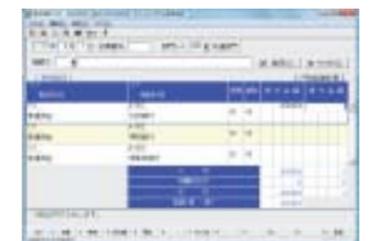
※受入をするデータの形式は「PCA会計8」以降の形式になります。

### ■ 受入可能マスター

勘定科目マスター  
 補助科目マスター  
 部門マスター  
 部門グループマスター  
 摘要文マスター  
 自動仕訳マスター

### ■ 取引合計入力

期首から導入時までの取引を科目ごとに試算表などの合計額で入力することができます。期中から導入したい場合でも、期首から導入時までの仕訳をすべて入力することなく、すぐに運用をはじめることができます。

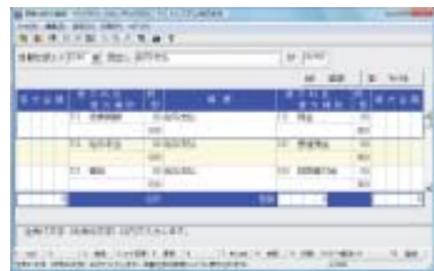


## 振替伝票入力

借方金額	借方科目	税	摘要	貸方科目	税	貸方金額
2954100 (140871)	541 商品仕入高 002	03	商品・掛仕入 Aプロジェクト	312 賞状金 10001 代々木町	00	2954100
452000 (21523)	541 商品仕入高 002	03	商品・掛仕入	12 賞状金 0003 信濃町電気	00	452000
91230 (4344)	726 旅費交通費 002	03	タクシー代 高橋	111 現金	00	91230
3497530	合計				0	3497530

### 1 頻繁にある取引はあらかじめパターンを登録 自動仕訳

表示される取引内容を選択するだけで、勘定科目・補助科目・金額・摘要文まで仕訳の入力が可能です。毎月発生する定額のリース料や定期積立金の入力、家賃収入の入力などに便利です。取引内容は一般的なものがあらかじめ登録されており、追加や削除ができますので、お客様の取引にあった内容に変更して登録できます。

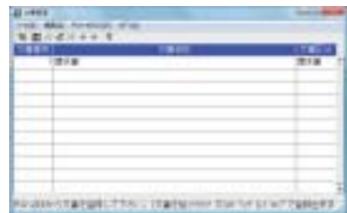


### 2 部門検索

科目検索と同様に「コード順」「カナ順」の2通りでの表示・検索が可能です。

### 3 文書管理ソフト「PCA-eDoc」との連動

「PCA-eDoc」で管理されている文書に関連づけたい仕訳データにドラッグ&ドロップするだけで、文書管理画面にリンクされた文書の文書番号、文書名称、文書区分が表示されます。目印としてクリップマークが添付され、仕訳データ入力後、実際の伝票との確認をする場合などに、検索・確認作業がスムーズになります。



### 4 摘要欄を活用して経営分析に生かす

摘要欄には全角文字で127文字までの摘要文入力が可能です。よく使われる摘要文はあらかじめ前準備で登録しておけばあとは呼び出すだけ。もちろん、キーボードで入力することもできます。データマイニング機能・摘要帳票で威力を発揮します。



### 5 内税/外税/税計算しないの切り換えもボタン1つで

ボタン1つで明細行ごとに内税・外税・税計算しない、の選択が可能です。

### 6 科目検索

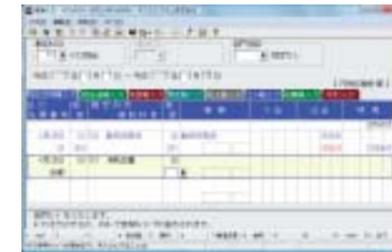
「コード順」「カナ順」の2通りでの表示・検索が可能です。

### 7 メモ機能付きの「フセン」で伝票検索もさらにカンタンに

内容が不明な点や確認が必要な仕訳データにはメモ機能付き「フセン」が添付できます。実際の帳簿にフセンを貼る感覚で、何度でも付け替えが可能。検索条件としても利用できます。ポインタをフセンに合わせると内容が表示される「チップヘルプ」機能も新たに搭載しました。

## 仕訳に不馴れな方でも安心の帳簿入力

現金出納帳・預金通帳・売掛帳・買掛帳・売上帳・仕入帳・経費帳・手形入力を搭載。それぞれの帳簿イメージで入力できるので、仕訳に不馴れな方でも安心して入力ができます。日付順でなくても入力でき、自動的に日付順・伝票番号順に並べ替えます。一つの帳簿に入力するだけで、関連する帳簿に自動転記されるので効率よく処理することができます。



## 仕訳データの受入

PCA商魂・商管9、PCA給与9などPCAソフトで作成した仕訳データや他システムで作成したデータを受け入れることができます。また、振替伝票形式の汎用データ受入のほかにも、取引合計入力・部門配賦入力形式でのデータ受入も可能になりました。



\*PCAソフトのバージョンによって形式が異なりますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

## 分散処理で入力作業を効率化

- 各支社・営業所での入力・訂正・削除した仕訳データを本社に転送し、本社では全社の合算したデータを管理することができます(例1)。また、会計事務所などでは顧問先での入力・訂正・削除した仕訳データを受け取り、会計事務所で追加・訂正した伝票を顧問先に送るなどの双方向間での仕訳データの転送も可能です。(例2)。今まで本社で全社分を集中入力していた作業が、各支社・営業所での入力できるようになり、作業の分散化が図れます。
- 前回ファイル出力された後に追加訂正された差分データのみ検索作成しますので、データが二重になったりすることがありません。データはファイル出力されますので、FD・LAN・インターネットを通じて、お客様の運用方法に応じたデータ転送が可能です。
- 本社・支社・営業所得意先が増えた場合でも、各拠点でマスターを追加修正する必要はありません。「分散データの受入」メニューで、会計取引と同時にマスターを追加することもできる他、「マスター受入」メニューから追加した得意先・仕入先などのマスターデータの差分ファイルだけを各拠点で受け入れるだけで、新しい得意先・仕入先などが各拠点に追加されます。

## 高速入力 で仕訳が多い方でもスピーディに処理

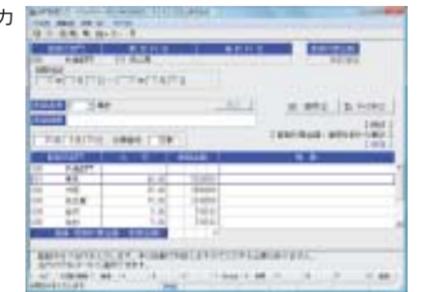
単一仕訳の連続入力によりスピーディなデータ入力を実現。また、借方・貸方科目を固定して入力可能。大量データ入力をする際に威力を発揮します。〈システムB〉



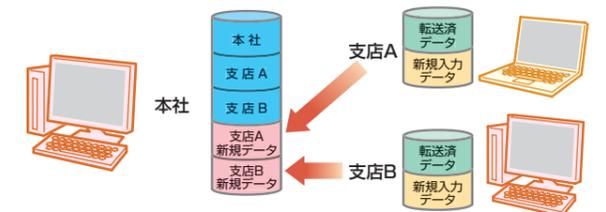
## 部門配賦入力

部門横断で発生したコストなどを勘定科目単位で部門間配賦することができます。金額入力だけでなく、割合入力でもカンタンに部門配賦振替ができます。また、あらかじめ部門配賦の割合・金額を基準として登録しておくことで配賦入力がよりスムーズになります。そして新たに配賦基準の集計機能を搭載しました。〈システムB〉

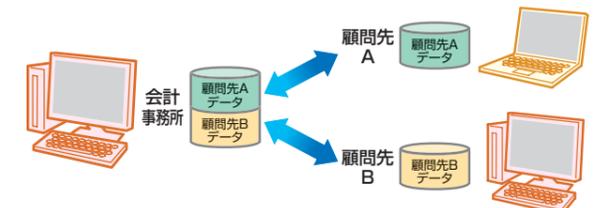
### ■ 部門配賦入力



### ■ 例1 本社でデータを統一



### ■ 例2 会計データ・マスターを全拠点で統一



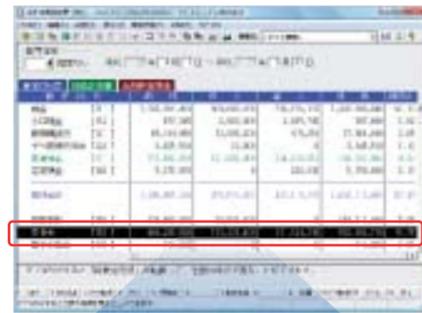
# 日常帳票

## 日常帳票

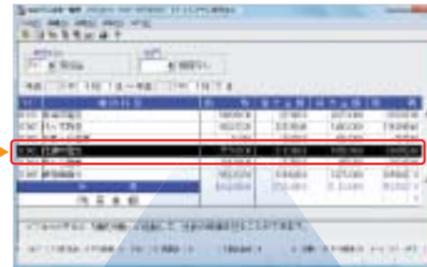
データ参照・検索に便利な「ズームイン機能」、さらに便利な「ズーム先の選択機能」を搭載しました。

### ■ 合計残高試算表

参照したい勘定科目の元帳や補助科目残高一覧表を即座に表示して、データの確認・修正・追加・削除が行える「ズームイン機能」を装備。次から次へと画面を変更することができ、詳細なデータ参照をスピーディに行うことができます。



### ■ 補助科目残高一覧表



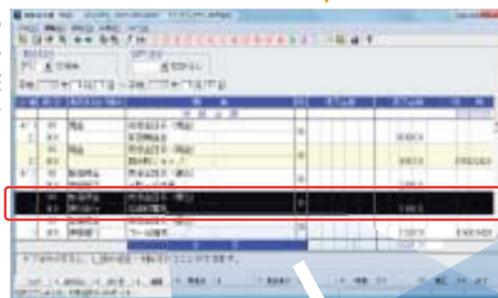
### ■ ズーム先の選択

合計残高試算表画面から目的の勘定科目を指定し、さらにズーム先として「総勘定元帳」「補助科目残高一覧表（補助科目が設定されている勘定科目を指定した場合）」のどちらかを選択することが可能です。



### ■ 総勘定元帳

合計残高試算表画面から目的の勘定科目を指定してズームインすると、該当する総勘定元帳画面を表示します。

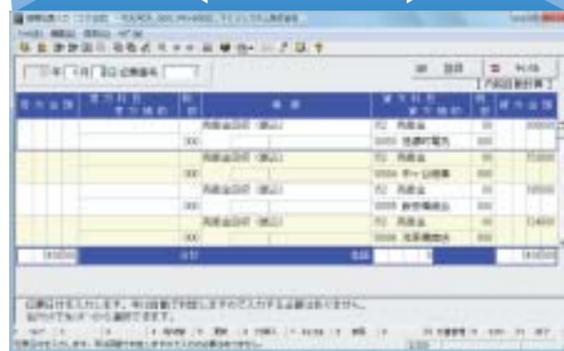


### ■ 補助元帳



### ■ 仕訳検索・修正

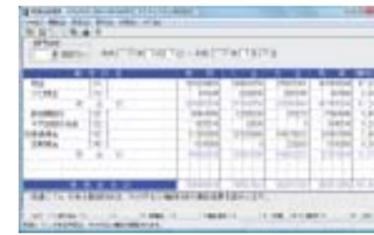
さらに「総勘定元帳」「補助元帳」から該当するデータを指示してズームインすると、該当する仕訳行を先頭に修正画面に移ることができます。ここで修正・追加・削除したデータはそのまますべての帳票に反映されます。



# 管理帳票

## 現預金管理表

指定した期間の現金・預金の仕訳データを勘定科目・補助科目ごとに集計。前残・入金合計・出金合計・残高・構成比を表示します。



## 手形期日管理帳票

各種手形を満期日別に集計し、明細を表示します。



## 消込印別明細書

仕訳帳や元帳などの画面でつけた消込印別の明細書です。月次の締め後に発生した前月分の入出金などにつけた消し込みの確認ができます。また、未消込データの集計が可能です。

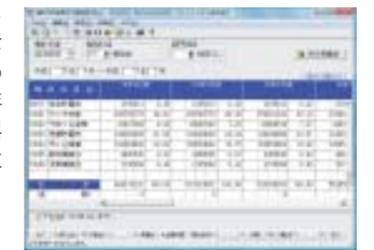
〈システムB〉



## 補助科目残高月次推移表

従来の月次推移表、補助科目残高一覧表に加え、補助科目別で月次推移を一目で把握することが可能な補助科目残高推移表を新たに搭載しました。さらに詳細な情報をスピーディに把握することができます。過年度実績入力も補助科目別での入力が可能になりました。

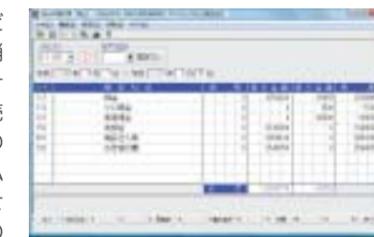
〈システムB〉



## 消込印集計表

仕訳帳や元帳などの画面でつけた消込印別の科目集計表です。売上と売掛入金、未払金の計上と実際の支払などの付け合わせに先立って金額の確認をすることができます。また消込印別明細書と同様に、未消込データの集計も可能です。

〈システムB〉



## 部門別一覧表

合計残高試算表形式で部門別の一覧表を表示します。横軸に表示させる部門、または部門グループを自由を選択することができます。

〈システムB〉



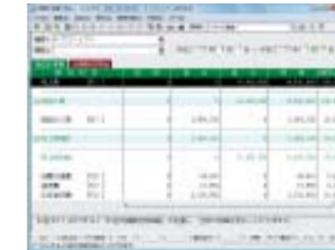
## 摘要集計

入力された摘要をキーにさまざまな科目別・補助科目別に摘要別の明細書・集計表が作成できます。また、摘要計算書・摘要一覧表の作成もできます。たとえば、入力時に摘要欄にプロジェクト名や担当者名を入力しておけば、プロジェクト・担当者ごとに明細書・集計表の作成ができます。

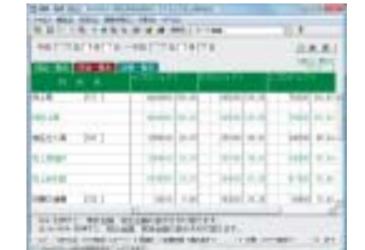
### ■ 科目別摘要別明細書



### ■ 摘要計算書



### ■ 摘要一覧表



## 決算書

報告式・勘定式・比較式のそれぞれの決算書での編集が可能になり、自社に適した決算書が作成できます。決算書の表示画面から、ダイレクトに表示科目名称や集約条件の変更がカンタンにでき、設定内容をすぐに確認することができます。決算が未確定でも新年度のデータ入力が行えるよう期末更新は何度でも実行することができます。さらに、出力する単位を「千円単位（四捨五入／切り上げ／切り捨て）」か「百万円単位（四捨五入／切り上げ／切り捨て）」かをカンタンに切り替えることができます。また、集計する日付の範囲は決算期間内で自由に指定できますので、四半期決算・月次決算での決算書出力もスムーズに行うことができます。

### ■ 決算書（報告式）



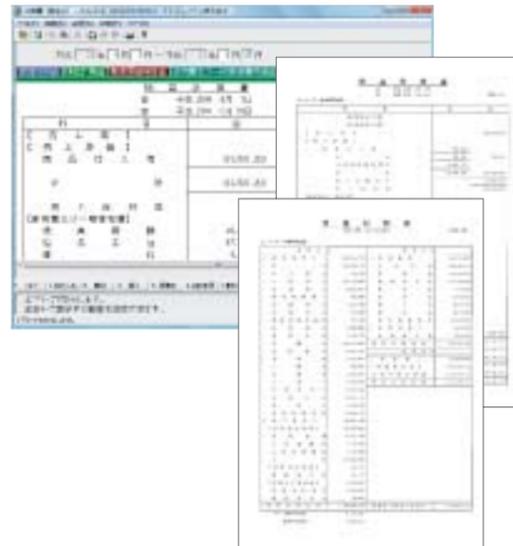
### ■ タイトル設定



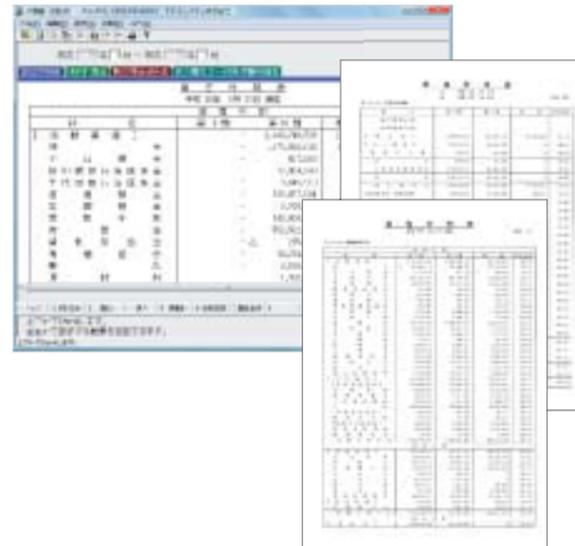
### ■ 集約設定



### ■ 決算書（勘定式）〈システムB〉



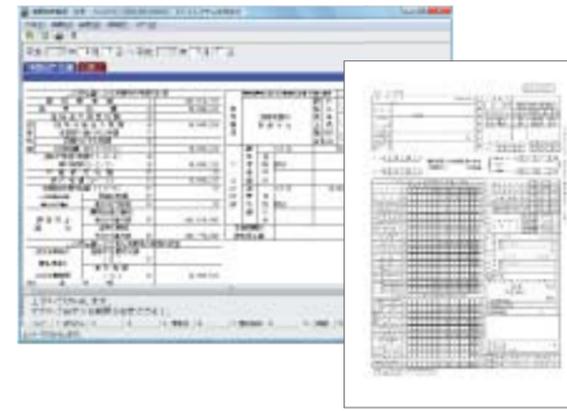
### ■ 決算書（比較式）〈システムB〉



## 消費税申告書

入力された金額から消費税額を自動計算し、消費税管理資料をカンタンに出力でき、煩雑な消費税処理を大幅に省力化することができます。原則課税・簡易課税に対応（簡易課税は事業区分が設定可能）。消費税計算方法、端数処理、入力中の計算方法の変更などにも柔軟に幅広く対応。消費税申告書・付表も自動作成し、税務署配布の申告書と同じイメージでの印刷と、KSK準拠のOCR用紙への印刷ができますので、そのまま提出が可能です。

### ■ 消費税申告書



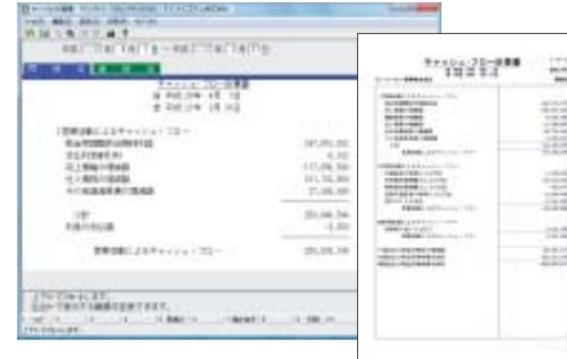
### ■ 付表2



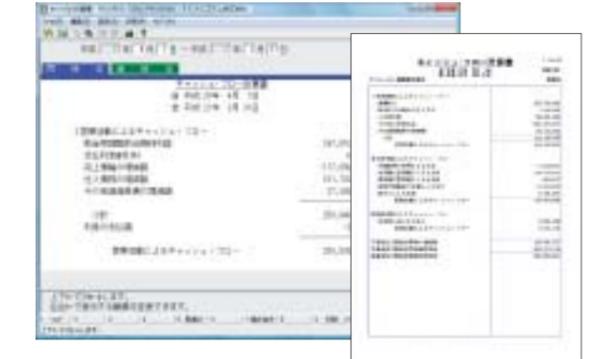
## キャッシュ・フロー

全上場企業・店頭公開企業に義務付けられているキャッシュフロー計算書をカンタンに作成することができます。『PCA会計9』のキャッシュフロー計算書では単純に試算表から計算するのではなく、仕訳の全額を1件1件計算していく「積み上げ方式」を採用しているため、完全なキャッシュフロー計算書を作成することが可能です。科目体系に沿った計算項目設定機能によりさまざまな企業に幅広く対応します。出力方式「直接法」「間接法」が選択できます。

### ■ キャッシュ・フロー計算書（間接法）



### ■ キャッシュ・フロー計算書（直接法）



### ■ キャッシュ・フロー月次推移表〈システムB〉



キャッシュ・フロー計算書を月次に集計し、一覧表形式で表示・印刷します。

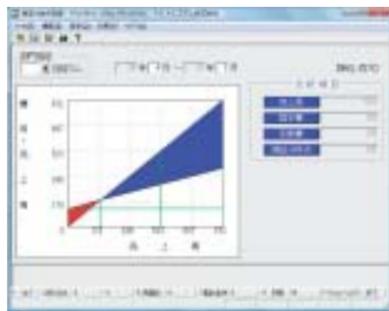
月次推移表

「貸借対照表」「損益計算書」「当期製造原価」形式で月ごとに推移を表示・印刷します。表示金額は発生額・累計額の選択が可能です。また、ボタン1つでグラフを作成することも可能です。



損益分岐点図表

仕訳データを元にした、損益分岐点図表を作成することができます。業務の実績評価や目標設定のためのシミュレーションに活用することができます。



勘定分析表

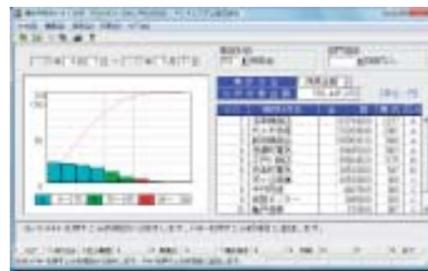
任意の期間の仕訳データを特定の勘定科目の相手科目ごとに集計します。貸借の発生金額と差額を表示するため科目の動きが把握できます。

比較財務諸表

当年、前年、前々年、3年前、4年前の5期を対比した月別の財務諸表。月ごとの発生金額または累計金額で集計でき、構成比と増減比をそれぞれ表示することができます。

補助科目ABC分析

補助科目の金額を集計し、ABCでランクづけをします。ランクの幅は任意で変更することも可能です。



経営分析表

目標値（標準比率）を入力し「収益性」「財務安全性」「活動性」「生産性」の4点から実績と対比し、出力します。

予算入力・予算実績比較

部門別、あるいは全社一括で千円単位での予算登録が可能です。前期実績に対する上昇率での予算設定も可能。また、前年実績に基づく年間予算金額を季節変動と平均額により月配分することもできます。

さらに、予算を2通り登録することができます。例えば、予算1は通常予算・予算2はプロジェクトごとの予算など、さらに細かく・的確に予算管理をすることができます。また、新たに予算データの汎用データ作成・受入機能を搭載しました。また、摘要別の予算管理も可能となっています（P3参照）。

書類未入手

科目別摘要別予算管理

予算を科目別摘要別に設定することができるようになりました。勘定科目ごとに予算用の摘要を登録し、その摘要ごとに予算を設定することにより、科目の予算の内訳管理ができます。例えば消耗品費でも、本社共通費・事務用消耗品・OA消耗品などがあり、従来の勘定科目ごとでは、予算と実績を比較した場合のプラスマイナスの原因を把握しづらい面がありました。摘要（使用用途・社員など）別の予算管理をすることにより、ひとつの科目の予算がどの項目にどのくらい設定されていて、どのように使われているかを把握することができます。

資金繰カレンダー

日ごとの予測資金残高をカレンダー形式で表示。月末や5・10日の資金残高が一目で確認できます。

資金繰分析表

勘定科目ごとに出入金の予定資金を表示。これにより資金運用をさらに計画的に進めることができます。

## 印刷サンプル

### 振替伝票

〈専用紙 PA1221〉

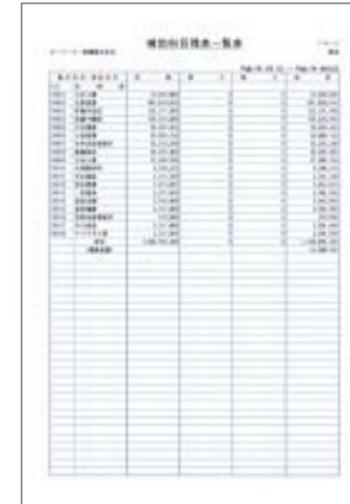


### 元帳

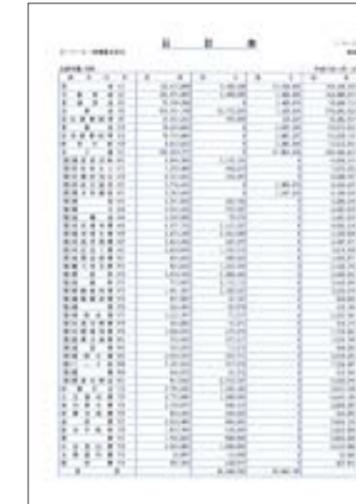
〈専用紙 PA1201〉



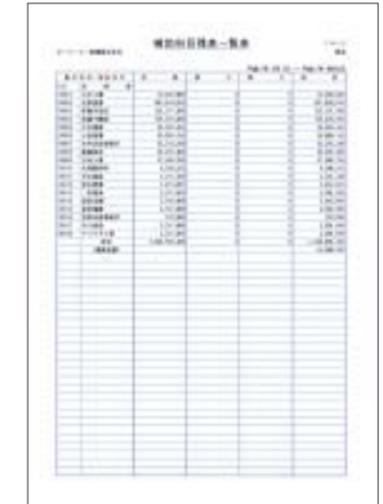
### 現金出納帳



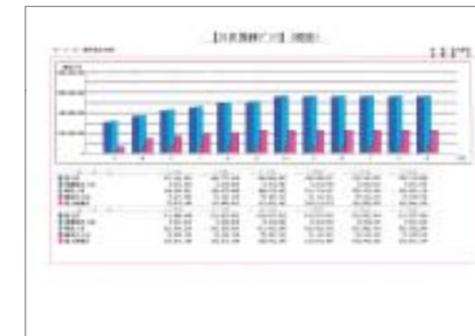
### 日計表



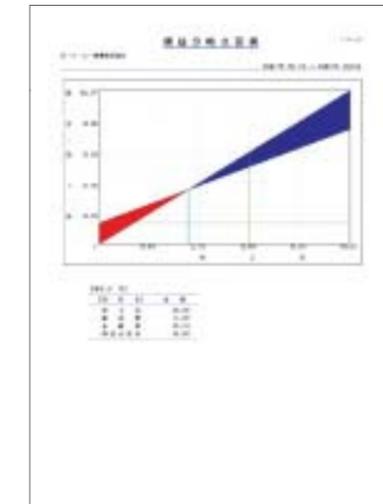
### 補助科目残高一覧表



### 月次推移グラフ (システムB)



### 損益分岐点図表 (システムB)



### 専用紙価格表 (税込)

品名	品番	入数	価格
振替伝票A	A4単票紙 PA1221	1,000枚	¥13,125
元帳A	A4単票紙 PA1201	1,000枚	¥10,290
総合振込依頼書	A4単票紙 PA1121	200セット (3枚/1セット)	¥6,825
元帳C	連続紙 PA204	500セット	¥4,410
総合振込依頼書	連続紙 PA121	200セット	¥6,090

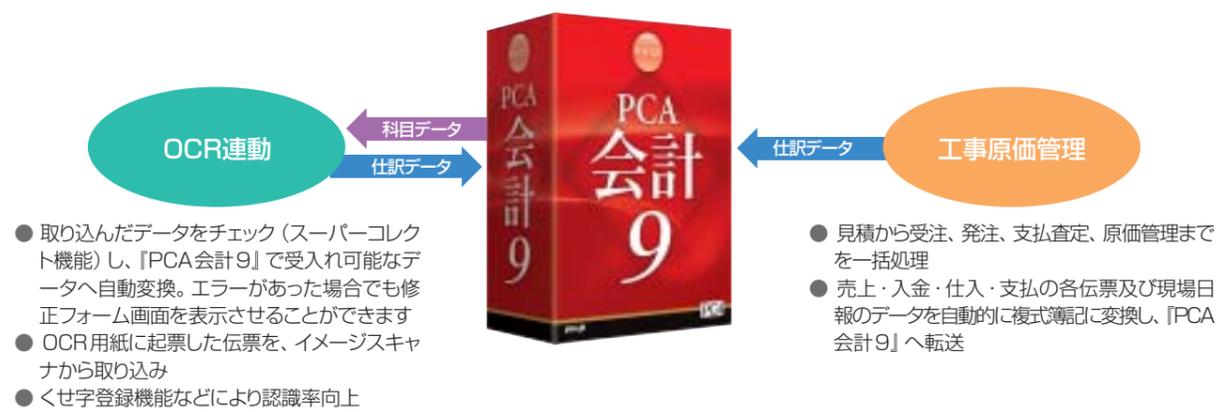
\*単票紙の専用紙印刷にはレーザープリンタ、連続紙の専用紙印刷にはドットプリンタが必要です。

PCAソフト間連動図



ソリューション

PCA認定ソリューション製品



サポート&サービス

PSS会員制度 (PCA SUPPORT & SERVICE)

年間を通じて、PCAのソフトウェアをより快適にご活用いただくために、PCAがご提供する特典が豊富な会員様専用のサービスです。会員専用サポート電話はフリーダイヤルにてご利用いただけます。

1 会員専用サポート電話にて操作方法のご説明

フリーダイヤルでご利用いただける会員専用のサポート電話にて、ソフトウェアの操作方法のお問い合わせができます。困ったときに、迅速に対応させていただきます。

2 税制・法的基準の改正対応版を無償提供

税制度や法的基準の改正に対応するため、プログラムの内容改正が必要になります。この改正プログラムを無償にて、ご提供させていただきます。但し、大幅なプログラム変更を伴う場合には有償となる場合もございます。

3 専用帳票を割引価格でご提供

対象製品で使用する「PCAオリジナル専用帳票」を標準価格の10%割引価格にて、ご提供させていただきます。

4 バージョンアップ料金の割引

OSやハードウェアの技術革新のスピードは、ますます速くなります。最新技術に対応した最新ソフトウェアへのバージョンアップを特別割引価格にてご提供させていただきます。

5 各種情報の提供

対象製品に関する、税制/法的基準などの情報や、わかりやすい操作方法/Q&Aを定期的にお知らせいたします。新製品情報についても随時ご提供させていただきます。PSS会員専用ホームページから最新情報にアクセスできます。

6 「CD-ROM」や「操作マニュアル」を無償提供

「CD-ROM」や「操作マニュアル」を破損・紛失してしまった際に、無償でご提供いたします。(但し、年1回とさせていただきます)



■ PSS会員パッケージ価格表

PSS (PCA SUPPORT & SERVICE) 会員制度をご利用いただくためにご購入いただくパッケージです。

	パッケージタイプ	1年	3年	4年	5年
PCA会計9 システムA・B	Type B	¥31,500	¥89,250	¥117,600	¥144,900
PCA会計9 EasyNetwork	Type C	¥63,000	¥179,550	¥235,200	¥289,800
PCA会計9 for SQL 3/5クライアント					
PCA会計9 with SQL 2/3/5クライアント					
PCA会計9 for SQL 10/15/20クライアント	Type D	¥105,000	¥299,250	¥392,700	¥483,000
PCA会計9 with SQL 10/15/20クライアント					

(税込)

PCAサポートパッケージ

厳しい認定基準をクリアした、PCA認定ユースウェアショップによる出張導入指導パッケージです。PCAソフトを購入して、実際に業務がスムーズに始められるように、専任のインストラクターがお客様先を訪問し、指導するサポートサービスです。お客様のスキル・業務にあった指導内容をマンツーマンの「親切・丁寧」な指導で、操作方法からシステムの運用管理まで短時間で習得していただけます。

※詳細につきましては、「PCAユースウェアパッケージ」カタログをご覧ください。弊社までお問い合わせください。

インフォメーション

■ ホームページ

製品・各種サービス・展示会・セミナー・店頭デモなどの最新情報からQ&A・導入事例など、多彩な情報をインターネット上でご覧いただけます。専用帳票のオンライン販売・カタログ請求・カタログPDF/体験版のダウンロードもご利用いただけます。

[pca.jp/](http://pca.jp/)



PSSトータルインストールパッケージ  
PSSソフトインストールパッケージ

ネットワーク構築技術者がいない、パソコン管理者がいない、パソコンネットワークは初めてという場合に経験豊かな担当者が、パソコンネットワークの構築とPCA業務パッケージソフトの設定などをお手伝いいたします。必要なハードウェアの設置・設定などのネットワークインフラの構築を代行させていただくパッケージです。

※PCAトータルインストールパッケージでは、ネットワーク構築からネットワーク版ソフトのインストールまで承ります。  
※PCAソフトインストールパッケージでは、すでにネットワーク環境が整っている方のためにネットワーク版のソフトのインストールのみを代行いたします。  
※詳細につきましては、「PCAユースウェアパッケージ」カタログをご覧ください。弊社までお問い合わせください。